

西山本堂にて誓う
御仏・祖先へ感謝を伝える仏前挙式

杜のコラム

交わりに当てはめてみれば、
はつとさせられる。

「二人が暗まじくいるためには／愚かでいるほうがいい／立派過ぎないほうがいい／立派過ぎる」とは／長持ちしないことだと／気づいているほうがいい／完璧をめざさないほうがいい／完璧をめぐんで不自然なことだと／うそぶいているほうがいい」。詩人、吉野弘さんの「祝婚歌」の冒頭である。結婚した二人に限らず、日常の人との世界へと飛び込んでいく、吉野さんは詩

西山本堂にて誓う 御仏・祖先へ感謝を伝える仏前挙式



去る2月18日(土)、豊田正純僧侶の挙式が興正寺西山本堂にて行われました。静謐な空気の中、集まった大勢の方々に祝福されお二人は新たな一步を共に踏み出しました。

八半山文庫

2904号

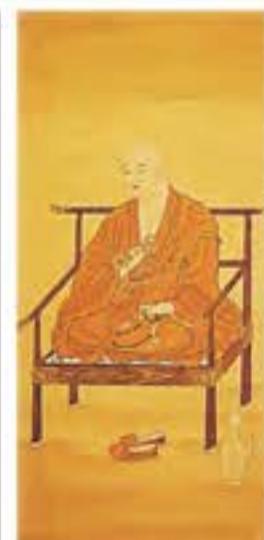
特集

八事の森の春まつり2ページ
結縁灌頂3ページ
興正寺からのお知らせ11ページ

会社員として働きながら、日常生活の何気ない光景を作りにしていく。彼の詩の世界を支える物差しは、「二十一歳ではじめて書いた作品によくあらわれていると思う。「人間はその不完全を許容しつゝ愛しあふ事です」／不完全であるが故に／斥けあふのではなく／人間同士が助けあふのです／他人の行為を軽々しく批判せぬ事です／自分の好惡の感情で人を批判せぬ事です／善惡のいづれか方に／その人を押し込めないことです」なぜならば、絶対の価値観などないのだから。終戦時の経験が詩人にそう言わせたのか。がらも、弱き人間への優しいまなざしが感じられる吉野さんの詩は現在でも多くの人の心を支えている。あきらめるでもなく、突き放すでもなく、目を背けたい部分にそっと手を添えて灯で照らしてくれる。吉野さん、吉野さん、吉野さん。

吉野さんは大正十五年生まれ。時代の流れの中で軍国少年として育った吉野さんは、國のために戦って死ぬということが当たり前と考へていた。しかし、入隊する五日前に終戦。信じていたものが根底からひっくり返る事となる。この命は一度なくなってしまった。この命は一度なくなってしまった。

吉野さんは詩

4/15
(火)
御正當

13時より 西山本堂にて

入場料 千円



旧暦三月二十一日、お大師さまは高野山奥之院に御入定されました。以来、私たちを見守り続けてくださるお大師さまの加護に感謝し、ご供養をさせていただく大切な法会です。

4/5
(水)

結縁灌頂(金剛界)

9時より 入壇開始

八事山興正寺ではみなさまの交通安全を祈願し、個人および法人・団体の車両祈祷を厳修しております。台数が多い場合には出張も承りますので詳細はお問い合わせください。

5/3
(水)
花まつり

13時より 西山本堂にて

特別朱印



旧暦四月八日、お釈迦さまのお生まれになつた日に行われる法会です。花御堂の中の小さなお釈迦さま(誕生佛)に甘茶をかけてお祝いします。

車両祈禱受付中



先祖供養にぜひお気軽ににお参りください。
普度堂 8時～17時 / 回照堂 9時～17時
行事開催時の時間変更等は予めご了承ください。



大日如来幟幡奉納受付中

四月八日の大祭「華曼荼羅会」にて一斉奉納する、大日如来幟幡の奉納を承ります。

「大日如来幟幡」

奉納料 三千円

奉納期間 每四月八日から翌三月八日の
大日如来縁日まで

お申し込み 納経所にて

奉 納 貢 紫 大 日 如 來

昭和区制80周年記念事業

八事の森の春まつり 2017

4月29日(土・祝日)
午前10時～午後3時
 ※小雨決行

場所 八事山興正寺・興正寺公園

緑豊かな森の中で、自然とふれあう楽しい一日を過ごしませんか!
 「環境とエコ・森と自然」をテーマに市民・学生・商店街・行政が楽しい
 お祭りを行います。

開催の可否は「名古屋おしえてダイヤル TEL 953-7584(当日朝8時～)」でご確認を

森のカフェ・模擬店

美味しいものがたくさん!
 おしゃれカフェ(商店街)
 模擬店(子ども会・女性会など)

森の自然観察会

八事の森を楽しく
 ウォッチング!
 午後1時～

森の音楽祭

自然豊かな森を背景に楽しい
 ステージです。大人も子ども
 も楽しめます。

森のひろば

環境などの活動をする市民団体、学生などが出展します。
 手作り体験などを通して自然とふれあえます。

- ◆八事里山づくりの会「竹クラフト」
- ◆イオン八事店「社会環境掲示」
- ◆あいちグリーンツーリズム「農山村の紹介」
- ◆ゆうゆう木工「エコアートクラフト」
- ◆ゆめ緑道ごきそ「ミニ寄せ植え」
- ◆中京大学「押し花アート」など

大道芸も
 やって来る!

森のフリーマーケット

リサイクルでエコライフ楽しい
 お買い物を!※午後2時30分まで
 五重塔周辺

森の芸術祭

上映会 昭和の詩人
 「ドキュメンタリー山頭火」
 午後1時～光明殿2階

興正寺の催事

お寺の境内を巡る楽しいイベント!

親子deお遍路

開催期間 八事の森の春まつり



[時 間]

10:00～16:00(最終受付/15:00)

興正寺の境内をめぐりながらお寺のお参りの仕方や
 「お遍路」とはどんなものなのかを親子で楽しく学べる
 ウォークラリーです!(お子さまの対象年齢3歳以上)

特別体験 お坊さんと一緒に写真を撮ったりご挨拶ができる
 スポットもあります。ぜひ、会いに来てね♪



五重塔特別開扉

興正寺五重塔は東海三県下唯一の木造五重塔で、昭和57年、国の重要文化財に指定されました。
 江戸時代、名古屋城下に暮らす一般の人々の直指により、文化5年(1808)に建立されました。二百年を越える歳月、風雪に耐えながら名古屋の町を見守ってきた五重塔内部が一般公開されるのは、年に一度の「特別開扉」のみです。普段は直接参拝できない仏さまにお参りいただける貴重な機会です。ぜひご参拝ください。毎時00分からは解説つきで参拝いただけます。また、五重塔に一年間奉納する「奉納写経」もあります。



[時 間] 10:00～15:00

[解 説] 10時～/11時～/12時～/13時～/14時～
 [拝観料] 300円(案内冊子つき) [奉納写経] 1,000円

他にも、◆見晴らし茶屋(喫茶席) ◆お坊さんと書道体験 などなど、イベント盛りだくさん!! (お問合せ先) 052-832-2801

※会場近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ございませんが、ご理解とご協力を願っています。

※タイムスケジュール・内容は、天候などの事情により変更となる場合があります。

主 催 八事の森の春まつり2017実行委員会

八事里山づくりの会、ゆめ緑道ごきそ、昭和区地域女性団体連絡協議会、昭和区子ども会育成連絡協議会、八事商店街振興組合、名城大学みどりの環、中京大学、八事山興正寺、イオン八事店、名古屋市商店街振興組合連合会、名古屋市

お問合せ先 八事の森の春まつり2017実行委員会事務局 (昭和区役所まちづくり推進室)
 TEL.735-3822 FAX.735-3829

ドニチエコきっぷ が便利です。地下鉄・市バス公共交通機関をご利用ください。



簡単解説 結縁灌頂



崇四月四日十五時より
西山本堂にて行われます
「これから人々のために結縁灌頂を開いていただけないですか?」と、弟子が師匠に請い願う儀式です。



いよいよ入壇。暗闇の中、「菩薩十善戒」という戒律を授けてもらい、佛教徒として正しい信仰を続けることを誓います。



真づ暗闇の中、両手に結んだ襦の葉を曼荼羅の上に投げ、落ちた所に描かれている仏さまとご縁を結んでいただきます。



阿闍梨さまより灌頂を受け、めでたく仏さまと正式にご縁を結ばれたことになり、「お血脉」という仏さまとご縁を結ばれた証書が手渡されます。

①三昧耶戒

②説戒

③結縁

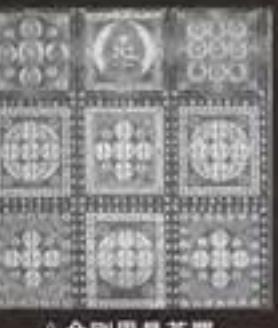
④灌頂

曼荼羅世界へ、ようこそ。
その内側は、完全なる世界。
これがすなわち、曼荼羅である。完全にして円満なものもないところに全てがある。色とりどりの御仏たちが、美しく微笑みながら回転し、様々な働きをして支えておられる世界。これ即ち、我々の娑婆世界をも含む、三千世界の全てである。我々も、この曼荼羅宇宙の一員なのだ。あまりにも不完全で、愚かで哀れであるがゆえに、曼荼羅宇宙の一員を担っている。ほら、よく見て

また、曼荼羅は繰り返し語られる物語だ。仏界からの尊い滴りが水面に広がり、回転を始める。くるくると回る波間に立ち現れる、力強い金剛薩埵。これが主人公、これがあなた自身だ。ひとりの御仏が現れ、あなたに四方から語りかける。四方の御仏には、それぞれ四人の菩薩が付き従う。くるくる。場面が転換すると、あなたは美しい供

毎年四月五日 興正寺 結縁灌頂(金剛界)

平成二十九年四月五日(水)
午前九時より 入壇料 お一人様 千円



△金剛界曼荼羅

テスマを授ける」と表現されている。

菩薩だ。歌を歌いながら、四人の仲間と御仏を讃えている。また回転する。あなたは恐ろしい姿をした、力あふれる明王だ。愚かな凡夫の、哀れな行動を怒っている。しかしながら、その愚かさを腹の底から愛おしくも思っている。なぜなら、世界の全てはあなたの身だから。

結縁灌頂は、これら曼荼羅世界の御仏とあなた自身が御縁を結ぶ、かけがえのない機会である。灌頂とは、頭の頂に水を注ぐこと。インド古代の王は、その戴冠式に際して四海(世界中の海)の水を頂へと注がれ、世界の支配者となつたことを宣言したという(これら儀式は遠く西洋にも伝えられ、たとえば聖書では入信の儀式を「水でバブ

結縁灌頂は、かの弘法大師空海も若き日に遇した儀式である。こんな儀式を体感できる機会は、そうそうない。興正寺の底力を垣間見るのは、こういった稀有な機会を参考のために毎年開催しているところだ。

曼荼羅の上に投じた花が、あなたの御仏を教えてくれる。あなたを見守る、あなたを導く御仏が一体誰なのか、知りたかつたら是非、曼荼羅に向かい合おうがいい。老若男女、全ての人に関かれた儀式、結縁灌頂に参加してみるといい。

樹田 英伸
合掌

縁日さんぽ

今月の縁日さんは毎月8日・興正寺総本尊 大日如来縁日のご紹介。



花と緑と信仰の場所 **「大日堂」**

興正寺総本尊の大日如来は山内で最も高い香海峰にある大日堂から皆さまをいつも見守っています。真言宗では大日如来は私たちが生きている世界そのものであり、命あるものはすべてこの大日如来から生まれるとされます。大日如来は私たちの父であり、母でもある仏さまです。

■大日堂のおもな年間行事

◆大祭 華曼荼羅会(4月8日)

「華曼荼羅会」では、花で仏さまの世界「曼荼羅」を莊厳します。曼荼羅の中の仏、すべてと深く縁を結んでいただく法会です。



◆煤払い(12月8日)

1年の終りに、仏さまを美しく。大きな大日如来さまを大きな竹ではらいます。年の瀬の風物詩、仏さまと心のお掃除の日です。



◆苗植え・土づくり(年中)

憩いの場として大日堂を訪れていただけるよう、みなさまと一緒に花の苗植えや植樹に取り組んでいます。植物好き、土いじり好きな人、大歓迎です!



お参りしよまい!興正寺の諸堂縁日

興正寺の縁日は5日と13日だけじゃありません!山内のあちらこちらにある御堂で、様々な仏さまをお記りして縁日のおつとめを行っています。誰でも参加できるこれらの縁日、御堂や担当のお坊さんによって雰囲気が全然違うんですよ!



真言律宗
奈良・古刹巡り

修業公やすらぎ園
日替



旅行期間【日帰り】
平成29年 4月22日(土) 7時40分/興正寺光明殿
7時40分より本堂にてお勤めを行います

申込締切 4月8日(土)

◆上記締切日に係わらず、募集人員(42名)になり次第、締め切りとなります。
お早めにお申し込みください。

行程表

興正寺(8:00出発)=四谷IC=(東名阪自動車道)=龜山IC=○元興寺=昼食(日本料理飛鳥荘)……○ならまち散策=○西大寺=郡山IC=(東名阪自動車道)=吹上東IC=興正寺(19:00予定)■1名様より受付 ■バスガイドなし ■昼食1回付 ■○は入場観光、○は下車観光、=はバス移動、…は徒歩移動となります。

取扱旅行会社 **名鉄観光サービス** 株式会社 名古屋伏見支店

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目9-26 ポーラ名古屋ビル1階 TEL052-211-2315
観光庁民営登録旅行業第55号 [総合旅行業務取扱管理者 佐々木 雄隆]
一般社団法人 日本旅行業協会正会員



新緑の奈良
弘法講十八本山巡礼

平成29年 5月7日(日)
午前7時

宝山寺・信貴山千手院・朝護孫子寺



旅行期間【日帰り】
平成29年 5月7日(日)

集合場所・拝門
7時/興正寺光明殿
7時10分より本堂にてお勤めを行います

旅行代金
(おひとり様) 10,000円

申込締切 4月21日(金)

◆上記締切日に係わらず、募集人員(45名)になり次第、締め切りとなります。
お早めにお申し込みください。

行程表

興正寺(7:00集合) == 四谷IC == <東名阪・新名神・第二京阪> == 文野北IC == 生駒山宝山寺(10:45着/参拝) == 信貴山朝護孫子寺(13:00着/昼食・参拝) == 郡山IC == <東名阪自動車道> == 吹上東IC == 興正寺(19:30)

*この行程は運輸機関の都合、天候、道路状況等によりスケジュールの一部が変更となる場合があります。予め、ご了承ください。

取扱旅行会社 **名鉄観光サービス** 株式会社 名古屋伏見支店

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目9-26 ポーラ名古屋ビル1階 TEL052-211-2315
観光庁民営登録旅行業第55号 [総合旅行業務取扱管理者 佐々木 雄隆]
一般社団法人 日本旅行業協会正会員



△経歴や理念は新聞や雑誌でも紹介されている



△「八意之会」清掃活動の様子

●田中 俊樹さん

有限会社ジャパン・ケミカル・インダストリー
代表取締役。清掃業を中心に、現場に合わせた洗剤開発から掃除を通じた店舗盛応援事業を展開。また「八意之会」代表として八事地域清掃にも取り組み、その活動は多くの賛同と協力者を得ている。

一年間の路上生活を経験した、異色の経歴の持ち主だ。自動車工場で清掃の仕事をして、いた際に、独自に材料を組み合ってトイレ用洗剤を配合した。汚れがよく落ちると、躍評になり、清掃会社から製造ラインと顧客を任されるようになる。掃除の道の始まりであった。

岐阜県出身。実家は織維問屋だったこともあり、大学では織維工学を学んだ。糸を作る研究

をするうちに、自然と洗剤や薬品の知識が身についたという。本

当はお洒落なデザイナーを目指していたのだそうだ。

縁あって八事に住まうようになり驚いたことは、人と人がきちんと挨拶をし合う環境。そして街中にあるながら圧倒的に緑と歴史を保つ興正寺の存在であった。これは他にはないお寺の街、財産として守りたいな

くては、八事のために自分が何ができるのではないか、そう考

えて始めたのが清掃ボランティア

「八意之会」。一人、また一人と志

を同じくする仲間との繋がり

が広がった。

生まれた故郷には、中心にお寺の御堂があつた。田中さんは

興正寺の五重塔を見るたび、子

どものころ祖母に「ひととして生

していただけた」と語る。

八事の街を「もととされいに」

さまである穀物に、天からの恵み

である雨がしつとりと降り注ぐ



この街に、掃除を通して敬意と感謝を

ジャパン・ケミカル・インダストリー代表取締役

田中 俊樹さん

まれたからには、みんな仏さまのお弟子さん」と言わされたことを思い出す。仏道修行の第一は作務(掃除)。「お寺の街で、こういう仕事をして、なんだか運命のようなものを感じます」。

八事の街を「もととされいに」
八事清掃ボランティアに
参加しませんか?

(日) 時 毎月二十一日 午前八時~十時

八事の街を「もととされいに」
八事清掃ボランティアに
参加しませんか?

有限会社ジャパン・ケミカル・インダストリー

名古屋市天白区植田3-1507 レスカールK 3F

TEL 0120-977-481 E-mail info@kireinoshikumi.jp

HP http://kireinoshikumi.jp/

地域版

八事山文庫

人と街とお寺をつなぐ場所

卯月

旧暦四月の
こと

清明

四月四日

穀雨

四月二十日

卯の花が咲く「卯の花月」、
田植えをする「植月」

花が咲き空が青く澄み渡り、万
物が清らかで生き生きとする



「身口意」。
身体・言葉・心、この三つを同時に高めていくことが大切だというお大師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言葉たちを毎月ご紹介いたします。

里の花畠に、入日薄れ、
見わたす山の端、霞ふかし。
春風そよふく、空を見れば、
夕月かかりて、にほひ淡し。

田中の小路をたどる人も、
蛙のなくねも、かねの音も、
さながら霞める 謾月夜。

「謳月夜」(唱歌)

「謳月夜」とは春の夜に月が霞んでぼんやりとにじむように浮かぶさまを言います。なんとも気だるげな、ある春の一日の終り。そんな風景には穏やかさと満ち足りた安心感が存在します。季節とは目に耳に心に、感じられるものです。

石碑でめぐる歴史浪漫

前回に引き続き、武術に関わる人物の顕彰碑をご紹介します。

剣術とは、刀鍼(日本刀)を用いて戦う武術の事で、古武術のひとつです。盾を用いず、刀を両手で持ち戦う日本のような形式は、世界的に見ても珍しいようです。

戦うための技術であつた剣術は、戦の続く乱世から太平の世へと移るなかで、実践的なものから「型」の美しさへと評価が転じていきました。その流れを危惧し、江戸中期から後期にかけて、実践的な剣術の復興をめざして本格的に撃ち合う稽古が行われるようになります。この時竹刀での稽古が広く普及し、明治以降「剣道」として発展しました。

剣術には百を超える流派があり、そのうちの「一刀流」で小野家が継承したものを「小野派一刀流」と呼びます。杉山令二は、この門で修行し明治二十六年に免許皆伝を受けました。その後、翌二十七年四月から愛知県師範学校剣術柔術教授嘱託、明治三十二年には愛知県第一師範学校剣柔術教授に任せられました。



△杉山令二先生之碑

六 杉山令二先生之碑

明治の半ば以降は日清戦争、日露戦争が開戦され、青少年の教育に改めて武道の精神としての修養(徳性をみがき、人格を高めること)が取り入れられました。こうした時代背景の中、杉山は多くの子弟の指導にあたり、その教えを受けた者がさらに学校教育の中で熱心に普及し、大きなうねりにのみ込まれた時代を支えていきました。

石碑は、興正寺境内入口のビオトープの上、太鼓橋をのぼった先にあります。

(川村)

春のお茶会スタンプラリー開催中

市内11の施設で開催されるお茶会が対象です。

春のテーマは「お茶とお花を楽しむ」。

あたたかな春の陽ざしと花に誘われて、趣向の異なるお茶会を巡ってみてはいかがでしょうか。

スタンプを3つ集めると、プレゼントに応募できます。

期間 平成29年6月21日(水)まで

スタンプラリーの台紙は、各施設・観光案内所にて

想耕茶会

4月は野点席。季節を楽しむお茶席です。はじめての方も気軽に参加いただけます。

日 時: 平成29年4月12日(水)
11時~ / 12時~ / 13時~ / 14時~

参加費: 1,000円(一席)

受付: 茶室 竹翠亭

お問合せ/茶室 竹翠亭 [TEL 052-832-2801 / 受付時間: 10時~16時]

竹翠だより

お茶が教えてくれた
あわせ

春の野点

春秋の季節のよいところ、室内ではなく青空の下で自然の風物に接しながら茶を点ることを野点といいます。いわばお茶会のピクニックです。4月の想耕茶会は普門園のしだれ桜の下で野点をいたしました。

想耕茶会は、茶の湯との出会いが文字通り「想いを耕す」時間であつてほしいと名付けた月に一度の竹翠亭のもてなし茶会です。茶会は敷居が高くして踏躡してしまう方も多いかもしれません、初めてお茶会に参加する方へは竹翠亭スタッフが親身に応援をいたします。

特に野点の魅力は、堅苦しさもなく自然を楽しみながらお茶をいただけるところです。野点では茶室での作法のすべては必要ではありません。お作法は「の次、桜餅をほおばる氣楽さで、はらはらと落ちていく花びらのゆくえを追いながら春の風に身を任せれば、きっと日々のあわただしさも洗い流されていくことでしょう。

おりしもお茶会スタンプラリーの期間中です。これを機に市内の他施設のお茶会にも参加してみてはいかがでしょうか?スタンプを三つ集めれば茶券などが当たるプレゼント応募が出来ます。4月十二日が風のない穏やかな野点日和になりました。



三月五日・十三日の縁日に合わせ、能満堂御本尊・秘仏虚空藏菩薩の開扉が行われました。この虚空藏菩薩立像は開山天瑞圓照和尚の御作として伝えられ、永きにわたって名古屋の「智慧守り」として信仰を集めています。普段はお顔を見る事ができない本尊の、年に一度の開扉とあって両日ともに多くの参拝者が訪れました。

年に一度の御仏縁能満堂秘仏開扉



まさと保育園の園児たちが西山本堂を訪れ、僧侶と共に護摩祈祷に挑戦しました。この祈祷は子どもたちの身体健全を願い毎年行われているもので、卒園する子どもたちは自分で護摩木を書いてお供えし、焼香にも挑戦します。約二十分間の祈祷の後、子どもたちは紙芝居「みたらし地蔵」を楽しみました。



まさと保育園護摩祈祷



室礼とは、季節の節目や人生の節目に、縁起を担いだ花や調度品を飾りつけることで、それぞれの行事に込められた祈りや感謝の心をあらわす礼法です。

春の弥生のこの良き日 桃の節句特別室礼

二月二十七日より三月三日の間、竹翠亭では「桃の節句」に合わせた室礼

で、過ぎた日の幼き日を想い出す可愛らしい雛飾りに囲まれた心落ち着く空間となりました。

お坊さんと行く
興正寺団体参拝

興正寺団体参拝は當寺僧侶が随行し、一緒にお経をつとめ、バス中では法話もございます。
どなたでもお気軽にご参加いただけます。お寺やお坊さんを感じ、仏縁を深めていただければ幸いです。

平成29年度団体参拝予定

お電話、もしくは来寺(光明殿受付)にてお問合せください

4月22日
(土)

修養会やすらぎ団参(日帰り) 【随行僧侶】樹田英伸

【申込締切】4月8日(土) 【旅行代金】10,000円(昼食代含む)

【参拝予定】奈良元興寺 西大寺

【取扱旅行会社】名鉄観光サービス株式会社 名古屋伏見支店
〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26 ポーク名古屋ビル TEL 052-211-2315
観光庁長官登録旅行業第55号【総合旅行業務取扱管理者 佐々木 春輝】一般社団法人 日本旅行業協会正会員

6月1日
(木)

高野山参拝(日帰り) 【随行僧侶】渡邊正大

【申込締切】5月18日(木) 【旅行代金】11,000円(昼食代含む)

【参拝予定】奥之院 墓上伽藍

【取扱旅行会社】クラブツーリズム株式会社 名古屋テーマ旅行センター
〒460-0008 名古屋市中区栄3-3-21 セントラルイズ栄 TEL 052-300-0011
観光庁長官登録旅行業第1693号【総合旅行業務取扱管理者 関澤 宏行】旅行業公正取引協議会会員

○日程、費用等は変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ○募集定員に満たない場合は中止とさせていただきます。
○各参拝の朱印等をご希望の場合は別途費用が必要です。 ○申込方法/ご来寺またはお電話にて ○支払方法/ご来寺にて前払い

至自
平成二十九年
二月一日
二月二十八日
(順不同敬称略)

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。合掌

金十萬円
河名合
三子代

ご芳名

-お寺の法会まるごと体験！-

いち にち しゅう よう え

一日修養会

平成29年の一日修養会、テーマは昨年に引き続き「興正寺の法会」。
季節ごとにおこなわれる法会を、わかりやすく解説いたします。内容を学んでから法会にご参加いたたく体験は、興正寺ならではです。法会参加者には特別朱印の授与もございます。
今年は各回、特別講師を招いて対談やレクチャーなども予定しております。
写経の時間もございます。こちらも僧侶が解説いたしますので、初めての方も安心してご参加いただけます。皆さまふるってご参加ください。

平成29年5月3日(水・祝)10時~15時30分

「花まつり一法話・特別対談(予定)・法会参加・写経」
～お釈迦さまの誕生日～

ルンビニーの花園でお母さま・マヤ夫人の右脇から生まれたと伝えられるお釈迦さま。生まれてすぐに七歩歩んで「天上天下唯我独尊」と仰られた瞬間、神々が産湯をつかわし、花々と甘露の雨が降り注がれます。この甘露が甘茶かけの由来です。参詣者も灌仏によってお釈迦さまの誕生をお祝いいたします。

○支具料:一般 2,300円/杜の響会員 1,300円
(昼食付・特別朱印授与)

○定員:60名 要予約 ○申込締切:4月30日(日)

○お問合せ・お申込み:052-832-2801

※スケジュールや内容は状況などにより変更になる場合がございますのでご了承ください。

※支具料は事前にお納めいただけます。

(今後の予定)
8月6日(日)/12月3日(日)

興正寺の
葬儀

興正寺オリジナル葬儀プラン
もり ひびき そう
『杜の響葬』

杜の響葬 とは

興正寺にてお祀りする阿弥陀三尊を祭壇に捧して、仏さまに見守られながら興正寺僧侶が手厚く故人さまをお送りさせていただきます。特徴として、戒名料(信士号 信女号)、僧侶への布施(枕経~初七日法要)が含まれたプランになっています。

※こちらのプランは、興正寺との所縁の有無に関わらず、どなたでもご使用いただけます。

阿弥陀三尊 とは

阿弥陀如来を中心とし、観音菩薩を左脇侍、勢至菩薩を右脇侍とする仏像安置形式の一つです。阿弥陀如来は無明の現世をあまねく照らす光の仏とされ、観音菩薩は阿弥陀如来の「慈悲」をあらわす化身、勢至菩薩は「智慧」をあらわす化身とされています。

「杜の響葬」へのお問合せ、および葬儀事前相談は永代供養窓口まで



杜の響葬プラン < 家族葬 >



杜の響葬「極」プラン < 一般葬 >

4月の興正寺講座

※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話にてご確認ください。

■ 仏讃歌

御詠歌上級

4月3日・17日 13時30分より
金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

講師 鈴村隆弘

光明殿

御詠歌初級

4月8日・15日・21日 14時より
金剛流御詠歌の初級講座です。15・21日は本堂出仕。

講師 鈴村智弘

光明殿

御詠歌入門

4月1日・16日 14時より
金剛流御詠歌の超入門、お作法や符の読み方からはじめます。

講師 鈴村智弘

光明殿

■ 体験する

阿息観(密教禪)

4月20日・30日 14時より
ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできますよ!

講師 杉浦宣秀

普照殿／奥之院

阿字観

4月22日
真言密教の基本的な瞑想法です。阿字観で基本的な呼吸法を習得してから受講することをお勧めします。

講師 杉浦宣弘

奥之院

写経・写仏

4月21日 11時より
毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。13時より法話あり。

講師 樹田英伸

光明殿

■ 学ぶ

仏教入門講座

4月27日 14時より
難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。脱線話も多いので気楽に参加できますよ。

講師 森田泰澄

普照殿

仏典読み解き講座

4月18日 10時より
仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極楽の古典的名著「往生要集」を読み解いていきます。

講師 樹田英伸

普照殿

■ 健康づくり

ゆらゆらペアストレッチ

4月13日 ①10時②11時30分より
支具料1,000円(予約優先当日参加可)

講師 町田一寿

TERA-YOGA(寺ヨガ)

4月21日 10時より
支具料2,000円(要予約・〆切前日17時)

講師 BIOTIC

■ 遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる少人数制の講座です。時間や講座内容については、竹翠亭へお問い合わせください(全て要予約)。

写 経

4月11日 講師 西山海良 支具料1,500円

阿息観

4月25日 講師 西山海良 支具料1,500円

日々折々の書

4月24日 講師 中村 均 支具料2,000円

水墨画

4月28日 講師 山田静舟 支具料2,000円

きもの装い(入門・応用)

4月12日 講師 小泉美代子 支具料2,000円

茶の古典を読む

4月6日 講師 樹田英伸 支具料1,500円

御詠歌上級・初級を除くすべての講座でWEB予約が可能となりました。興正寺公式ホームページ「まなびの講座WEB予約受付」よりお申し込みください。

興正寺境内の車両通行ならびに駐停車についてのお願い

お車で墓参等来寺の皆さまは、すべて立体駐車場への駐車をお願い致します!
(境内参道への駐停車は特別な許可が必要です)

- 観光バス・マイクロバス等は、ゲートを入ってすぐの左側、ピオトープ対岸の砂利道に駐車してください。(有料・要事前連絡)
- 団参等で予め来寺が分かっている場合は、可能な限り、前日正午12時までにご連絡頂き、所定の手続きをお願い致します。
- 立体駐車場に入庫できない福祉車両(大型バン等)で来寺の福祉施設の方や、霊場巡りのジャンボタクシー等の方も、前項同様にピオトープ対岸の砂利道への駐車をお願いしております。その際には規定の駐車料金を納経所にてお納めください。(有料・要事前連絡)
- 車両への乗り降りも上記駐車可能エリア、または、平成大仏前の広場など當山が許可している場所でお願い致します。
- 毎月5日・13日の縁日、21日のマルシェ開催日、及び、その他當山指定日等は、前日18時から参道通行・駐車ともにできません。
- 當山関係車両/納品車両/葬儀関係者等の當山が特別に許可をしている車両は随時進入、決められた場所に駐車が可能です。
その際には「駐車許可証」の提示を求めておりますので、不審な車両を見かけましたらご一報頂ければ幸いです。
- 靈龕堂・圓照堂ご契約者の方の駐車ルールにつきましては、現在、その公平性確保の観点から、ルールづくりを進めております。
一部、再三の注意にも関わらず、駐車券の不正な利用や、マナーをお守り頂けない方がある為、何卒ご理解をお願い致します。
- ご不明な点等がございましたら、お気軽にお尋ねください。

※興正寺立体駐車場に入庫可能な車両サイズ 幅1.8m/高さ2.1m/長さ4.8m以内(三方の何れかを上回る車両は入庫できません)

皆さまが安心してお参りできるよう、運転者の皆さまのご理解ご協力ををお願い申し上げます。

興正寺行事カレンダー

4月

普門園拝観時間 10:00~16:00
休園日／1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・16日(日)
22日(土)・23日(日)・29日(土)・30日(日)

月	火	水	木	金	土	日
27 先勝	28 先負	29 仏滅	30 大安	31 赤口	1 先勝	2 友引
3 先負 △御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘	4 仏滅 清明 ○結縁灌頂(金剛界) 15:00 三昧耶戒 ※入壇は5日のみ	5 大安 戌の日 ○大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 千支成満巡り ○結縁灌頂(金剛界) 9:00 入壇開始 入壇料 1,000円	6 赤口 △遊翠の心 茶の古典を読む 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 樹田英伸	7 先勝	8 友引 ○大日如来縁日 大祭 華曼荼羅会 12:30 大日堂 △御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘	9 先負
10 仏滅	11 大安 △遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良 ★八重庵定休日 ★永代供養相談窓口 定休日	12 赤口 △遊翠の心きもの袋い 入門 10:00 応用 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 △遊翠の心 想耕の茶 11:00 12:00 13:00 14:00 竹翠亭 予約優先 支具料 1,000円	13 先勝 ○虚空藏菩薩 緑日 露店アリ 10:00 千支成満巡り 10:00 法話会 ☆ゆらゆらヘアストレッチ 10:00 11:30 普照殿	14 友引	15 先負 ○東山 奥之院縁日 10:00 奥之院 善之綱おくり ○御正當 13:00 本堂 12:45より法話 ○十三参りの日 10:00 14:00 要予約 △御詠歌初級講座 13:00 本堂出仕 鈴村 智弘	16 仏滅 △御詠歌入門講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘
17 大安 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 △御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘	18 赤口 ○觀世音菩薩縁日 13:00 觀音堂 護摩祈禱／法話 △仏典説解講座 10:00 普照殿 樹田 英伸	19 先勝	20 友引 穀雨 △阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	21 先負 ○弘法大師縁日 10:30 弘法堂 読経／法話 ○月並御影供 14:00 本堂 △写經写仏講座 11:00 光明殿 △御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村 智弘 ☆TERA-YOGA 10:00 普照殿 要予約	22 仏滅 △阿字観 13:00 奥之院 杉浦 宣弘 ☆団体参拝 真言律宗 奈良・ 古刹巡り 要予約	23 大安
24 赤口 ○地蔵菩薩縁日 13:00 能満堂 大数珠おくり／ 紙芝居 △遊翠の心 日々折々の書 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	25 先勝 △遊翠の心 阿息観 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良	26 仏滅	27 大安 △佛教入門講座 14:00 普照殿 森田 泰澄 △遊翠の心 茶の席 竹翠亭 要同合	28 赤口 ○不動明王縁日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱／法話 △遊翠の心 水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	29 先勝 昭和の日 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ☆八事の森の春まつり ☆五重塔特別開解 10:00/11:00/12:00 13:00/14:00 拝観料300円	30 友引 △阿息観 14:00 奥之院 杉浦 宣秀
地蔵菩薩				不動明王		

興正寺の十三参り

十三参りは、数え年十三歳に成長した男女が、厄難を払い、智慧を授けていただけるよう願って虚空藏菩薩に参拝する行事です。お子さまの成長を家族で祝う、特別な一日を。

「十三参りの日」4月15日(土)・5月6日(土)

●午前の部／10時より ●午後の部／14時より(所要時間約3時間)

対象 平成17年生まれ、数え年13歳の男女(満年齢13歳でも受付いたします。) 祈祷料 五千円(祈念の書・能満堂絵馬"願いの実"付)

